



情報収集分析車が配備されました



総務省消防庁消防研究センター

- 消防研究センターでは土砂災害に関する研究開発に関連して、安全管理などに係る技術支援を実施してきました
- 2021年7月3日静岡県熱海市の土石流災害では、ドローンを活用して現場状況の地図を作成し、現地指揮本部において活用しました
- このたび、このような活動を支える情報収集分析車が配備されました
- この車両を用いて、より効率的な技術支援を行うとともに、救助活動を安全かつ迅速に行うための研究開発を進めます



【主な仕様・装備】

- ・全長：481cm、全高：249cm
- ・ディーゼル車4WD
- ・電源供給ユニット
- ・大型プリンタ（A1）
- ・衛星電話
- ・照明・コンセント
- ・地図作成用のシステム（ドローン、地理情報システム、無線装置等）



熱海市土石流災害で作成した地図の例